長野県伊那市：伊那から減らそうCO2!!促進事業

環境省

事業計画の特徴

- 「伊那市50年の森林ビジョン」に基づき、市域の潤沢な森林資源を無駄なく有効利用した**木質バイオマスを燃料とするボイラー、発電設備等の導入及び導入支援**を実施。
- バイオマス関連設備の導入に伴い、上伊那森林組合のペレット製造ラインを本事業を活用し増設。**市産材利用の増加やペレット増産による売上増が見込まれる**ことに加え、**設備のオペレーターや伐採・植樹を行う職人の雇用増加**により、地域経済循環に貢献。
- **地域エネルギー会社「ICT伊那みらいでんき」**と連携し、個人、事業者の太陽光発電設備の導入については、**同社への売電を条件**にするとともに、公共施設への太陽光発電設備導入や**地域由来のグリーン電力を供給**する。

事業計画の概要（民間） 再エネ：3,038kW

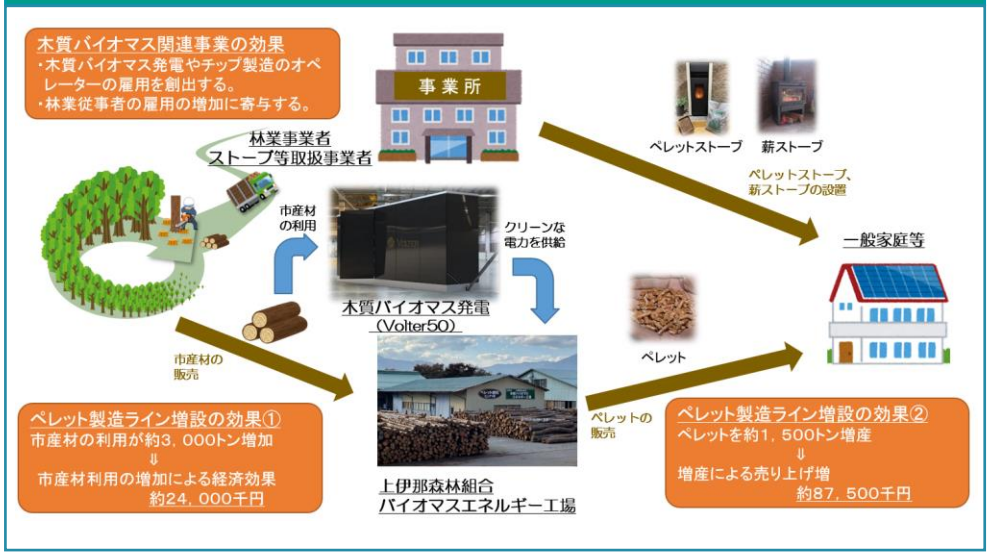
取組（個人）	規模
太陽光発電設備の導入	• 373件 • 1,861kW
蓄電池の導入	• 220件
太陽熱利用設備の導入	• 1式
バイオマス熱利用設備（薪・ペレットストーブ等）の導入	• 1式

取組（事業者）	規模
太陽光発電設備の導入	• 29件 • 1,137kW
蓄電池の導入	• 23件
太陽熱利用設備の導入	• 1式
バイオマス発電設備の導入	• 1件 • 40kW
バイオマス熱利用設備（薪・ペレットストーブ等）の導入	• 1式

事業計画の概要（公共） 再エネ：130kW

取組	規模
市庁舎及びクリーンセンター等の太陽光発電設備の導入	• 2件 • 50kW
蓄電池の導入	• 2件
木質バイオマス発電設備の導入	• 2件 • 80kW
バイオマス熱利用設備（薪・ペレットストーブ等）の導入	• 83件
EV・外部給電器の導入	• 8台

事業計画の効果・費用

再エネ導入	CO2削減	総事業費	交付金額	計画期間
3,168kW	78,864 t-CO2	29.8億円	13億円	令和4年度～令和8年度

取組のイメージ